



新年明けましておめでとうございます。

昨年は、メガソーラーの建設決定やCCS(CO2の回収・貯留技術)実証試験のプラント建設着工のほか、本市をロケ地に撮影された映画「のぼうの城」がヒットするなど、苫小牧市が注目される1年となりました。また、ロンドンオリンピックの卓球においては、本市出身の高校生、丹羽孝希選手が活躍し、さらに、ゆるキャラ(R)グランプリ2012においては、本市の公式キャラクター「とまチョップ」が全国14位、全道では1位と大健闘するなど、明るい話題が多い年でした。

市政におきましては、効率的な行政運営を目指し、広報とまこまいや第1学校給食共同調理場の民間委託、市営バスの民間移譲などにより行政改革を進めてまいりました。また、財政健全化計画に掲げた3指標は、いずれも目標値をクリアできましたが、引き続き安定した財政基盤の確立に向け取り組んでまいります。

さて、今年、本市発展の原動力である苫小牧港が、昭和38年の開港から50周年を迎える節目の年となります。現在では、国内向け貨物取扱量は全国1位、また、北海道の港湾貨物取扱量の約5割を占める北海道の海の玄関と

「誇れる街 苫小牧」の実現に向け取り組みます

いわくら ひろふみ
苫小牧市長 岩倉 博文

して、さらには、国際拠点港湾の指定を受ける北日本最大の国際貿易港にまで成長しました。

毎年まちぐるみで取り組んでいる大作シリーズでは、25年度は、この港をテーマに『未来へ！みなと大作戦』(Gateway to the future)として、開港50周年の記念事業を展開してまいります。大作戦を通じ、市民の皆様には、苫小牧港を身近に感じていただくとともに、苫小牧港の新たな魅力づくりに取り組むなど、次なる成長・発展に向けチャレンジしてまいります。

また、「053(ゼロごみ)大作戦」(ステージ3)では、7月からの家庭ごみ有料化の開始に向け、常設市民説明会を開催するなど、引き続き各種施策を展開し、「ゼロごみのまち」とまこまい」を目指してまいります。

今年3月に弥生中学校が66年の歴史に幕を下ろす一方で、4月に市内24番目の小学校である拓進小学校を開校し、学校の適正配置を図ります。また、7月に新たな芸術活動の拠点として苫小牧市美術館(仮称)をオープンし、「学ぶ喜びがあふれ、文化の薫るまち」の実現に努めてまいります。さらに、現在見直しを行っている総合計画第5次基本計画に基づき、各種施策を積極的に推進し、誰もが安心して生き生きと暮らす「誇れる街、苫小牧」の実現に向け取り組んでまいります。

本年も、市政へのご支援とご協力をお願いするとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。ご挨拶といたします。



平成25年

新年を迎えて

～市長・市議会議長新年あいさつ～



市民の皆様、明けましておめでとうございます。

健康やかに希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと市議会を代表し、心からお慶び申し上げます。

さて、昨年は日中韓で領土問題が再燃し、今だに解決の道は険しい状況にあります。そして国内では混乱する経済、罪もない子どもやお年寄りを巻き込んだ悲惨な事件や事故などの社会問題があり、何とんでも政局問題として師走の衆議院議員総選挙でありました。新政権には田高対策や景気浮揚など経済対策の遂行に期待するとともに、地方自治体が行う住民サービスに影響を及ぼすことのない安定した政治体制の確立を望むところであります。

一方、ロンドンオリンピックでの苫小牧出身の丹羽孝希選手が大健闘した卓球男子をはじめとした日本選手の活躍や、北海道日本ハムファイターズのパリーグ制覇など、胸をワクワクさせてくれた明るいニュースもありました。

私も市議会も市民本位の市政という基本的な姿勢を堅持し、開かれた市議会の視点を立ち、市民の皆様の声を行政に反映させるため「とまこまい市議会だより」を創刊しました。

市議会にとりまして自治体の無駄を監視しつつ、自ら議会改革を積極的



たむら ゆうじ
苫小牧市議会議長 田村 雄二

「知恵」と「工夫」を発揮し、皆様の負託に応えます

に進めるとともに、住民の行政参加を推し進めることが重要と位置づけ、すべての世代の方々が生きがいとやりがいを持つ今後のまちづくりに力を注いでゆく所存でございます。

今年には新たな小学校の開校や市民待望の美術館オープンをはじめとした事業が予定されております。

また、議会としても折り返しの年となり、市民生活に密着した行政課題が山積する中、依然として厳しい財政状況と景気動向ではありますが、市民の皆様への負託に応えるため、改めて議員一同、最大限の知恵と工夫を発揮し努力してまいりたいと考えております。市議会への一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、市民の皆様にとりまして本年が幸多き年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶といたします。

